

レーザー学会産業賞「優秀賞」受賞



3次元眼底像撮影装置 DRI OCT Triton

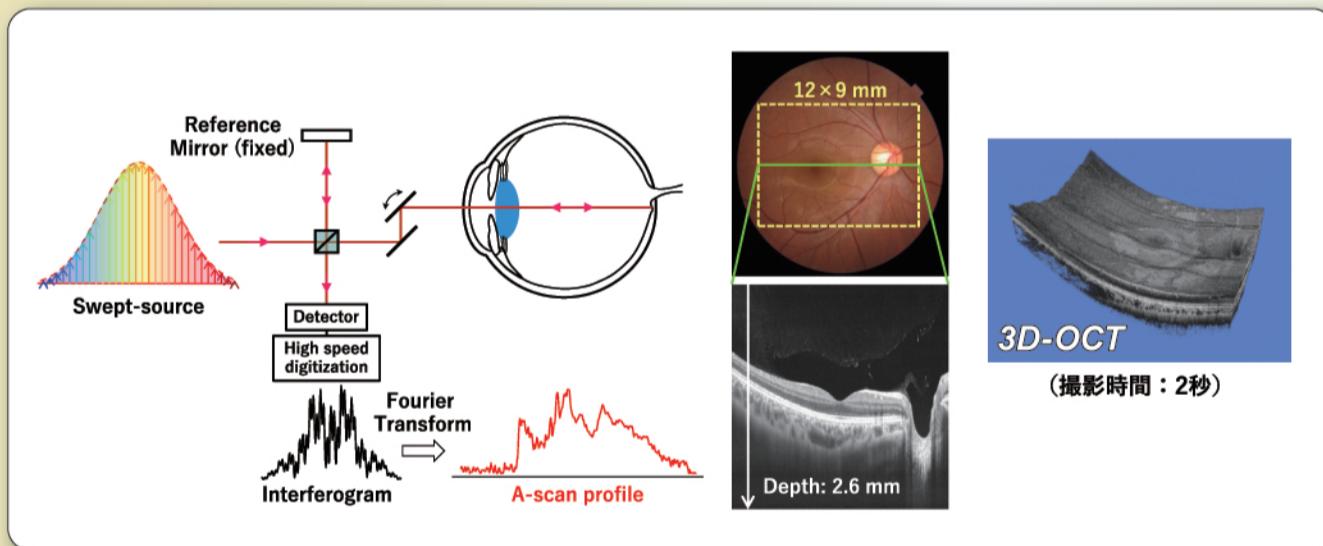


株式会社トプコン

世界初、中心波長1μm帯Swept-source OCTで眼科・ヘルスケアに貢献

- Swept-source (帯域100 nm繰り返し100 kHzで波長掃引)：従来比2倍となる100,000 A-scan/秒の高速データ取得を実現。
- 波長1μm：従来機種(中心波長840 nm)に比べて組織侵達性に優れ、深層の描写力が向上。
- 画像解析：網脈絡膜内層構造を定量化する多彩な画像解析機能を提供。様々な疾患の診断補助として活用可能。
- FDA認証：Swept-source OCTに正常眼データベースを備えた3次元眼底像撮影装置として初の認可取得(2018年)。

Swept-source OCTとは



DRI OCT Triton
3D OPTICAL COHERENCE TOMOGRAPHY

深層血流まで画像化するOCT Angiography

- 赤血球の動きによるOCT信号の揺らぎを判定することで眼底血流網を画像化。
- 眼疾患のみならず全身疾患の病態観察・解明へ寄与。

画像提供：名古屋市立大学 眼科部長 小椋祐一郎教授

多機能眼底カメラとOCTの融合、眼科ワークフローの効率化貢献を目指す

